

別表（第4の5の別記様式第10-4号関係）

水産業競争力強化緊急施設整備事業事後評価報告書

| | | 佐賀県水産課 | | |
|----------------|---|---|-----|--------|
| 目的 | 漁業者の安全性向上や作業効率化、潮待ち時間の解消による漁獲機会の増大と漁獲物の鮮度保持・品質向上を図る。 | | | |
| 目標 | 出漁準備期間の短縮 | 計画番号：1 | | |
| 事業実施主体 | 佐賀県 | | | |
| 実施地区 | 高串地区（佐賀県唐津市） | | | |
| 実施期間及び目標年度 | 実施期間 | 目標年度 | | |
| | 令和元年度～令和3年度 | 令和4年度 | | |
| 助成金額 | 75,250千円 | | | |
| 事業計画の内容 | 浮棧橋設置 L=56m 浮棧橋の整備を行うことにより、陸揚げ時間の短縮を図り、漁獲機会の増大と漁獲物品質向上及び就労環境の改善を図るものである。 | | | |
| 評価 | 取組の目標（KPI） | 漁業者の漁業所得向上 | | |
| | 基準年 | （平成25～29年度の5中3平均）漁業所得●●●千円 | | |
| | 現状値 | （令和4年度末時点）漁業所得：●●●千円 | 増加率 | -21.5% |
| | 目標値 | （令和5年度末）漁業所得：●●●千円 | 増加率 | 14.6% |
| | 成果目標 | 出漁準備期間の短縮を図り、漁業生産コストを削減する。 漁業者の安全性向上による労働環境の改善を図る。 | | |
| | 現状値 | （令和4年度末時点）出漁時間78分・通常作業 | | |
| | 目標値 | （令和4年度末）出漁時間78分・通常作業 | | |
| | （1）現状値の説明 | 浮棧橋整備により転落事故の発生や製氷積込みや低潮位での沖待ちなどが解消され出漁時間が短縮された。 | | |
| | （2）地域への経済効果 | 陸揚げ時間の短縮、潮待ち時間の解消による漁獲機会の増大と漁獲物の鮮度保持・品質向上に繋がった。 | | |
| | （3）所見 | 浮棧橋の設置により潮の干満に影響を受けず出帰港が可能となり、漁獲機会の増大が図れたとともに、海面への転落事故も無くなった。 | | |
| （4）評価機関の意見等 | — | | | |
| 今後の改善方向等に関する分析 | 今回設置した浮棧橋及び既存施設について、適切に維持管理をしていくことで引き続き水産業の発展に寄与する。 | | | |